

基本目標 5 自営の商工業や農林水産業の分野における男女共同参画の推進

自営の商工業や農林水産業などの分野では、男女ともに重要な担い手でありながら、生産活動や地域の方針決定過程における女性の参画が遅れています。また、主に家族従業者である女性が、家事や育児、介護などの多くを担っており、女性が経営などに参画するための障害となっています。

そのため、経営者や家族従業者の立場にある男女の共同参画意識の醸成を促進し、労働環境の適正化や、経営方針の決定過程への男女の参画を支援します。

また、性別や年齢に関係なく能力を発揮できる場として、起業が注目を集めています。男女ともに起業しやすい環境づくりを行います。

指 標

指 標 項 目	当該指標の 設定計画	現 状 値	最終目標年度 目標値
創業相談件数	新ハーモニー プラン	平成 21 年度 974 件	目標数値は設定せず、推移を見る
女性起業者・グループ数（農業）	新ハーモニー プラン	平成 21 年度 起業者：14 グループ：3	増加
 家族経営協定締結 農家数	千葉県農業 基本計画	平成 21 年度 12 件	目標値は 平成 23 年度策定

施策の方向性

1

自営の商工業や農林水産業等に従事する男女の協働の確立

現状と課題

自営の商工業や農林水産業等の分野においては、経営者や家族従業者として働く男女は、ともに重要な担い手となっています。しかし、農業経営に直接携わる女性の割合はごくわずかです。

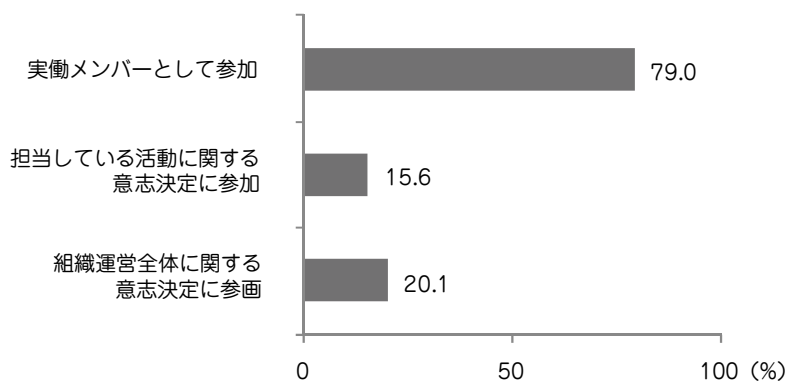
(第 5-1 図)

そのため、情報提供や研修、講習等を通じて、女性の経営参画を支援することに加え、男女がともに男女共同参画意識を持てるような取組みが必要です。

さらに、家族経営では就業と家事・育児などの家庭生活が明確に分けられないために、女性に多くの負担がかかっており、労働環境の整備や労働条件の適正化のための支援が求められています。

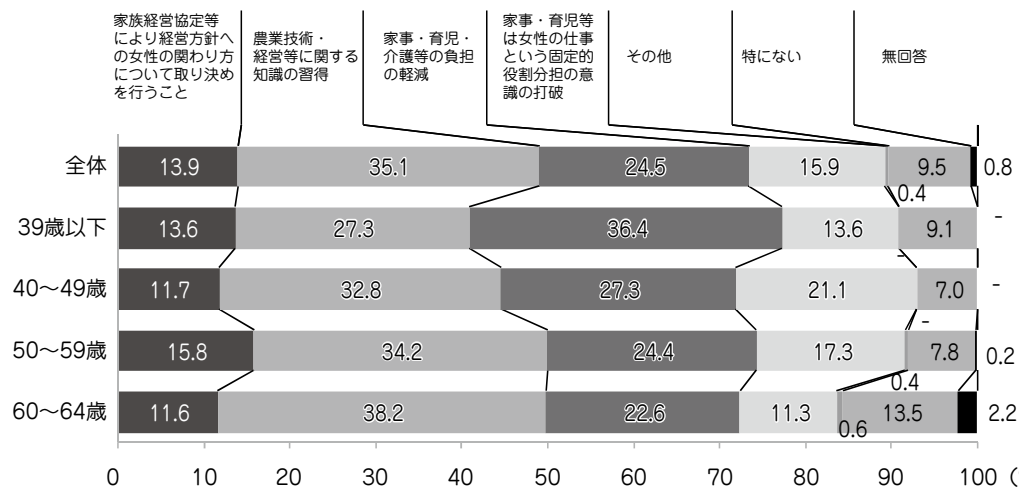
(第 5-2 図)

第 5-1 図 集落営農組織運営への女性の参画状況



資料) 厚生労働省「食料・農業・農村白書」(平成 20 年度)より作成

第 5-2 図 女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うこと(女性の意向)



資料) 農林水産省「食料・農林水産・農山漁村に関する意向調査 農家における男女共同参画に関する意向調査」(平成 20 年度)より作成

具体的事業

① 自営の商工業等における男女の経営参画と労働環境の整備

No.	事業名	事業内容	所管課
51102	自営商工業の労働環境に関する実態調査	家族従業者等に関する実態調査を行う。	男女共同参画課

② 農林水産業における男女の経営参画と労働環境の整備

No.	事業名	事業内容	所管課
51201	農業版ハローワーク事業	農家で働いてみたい市民と労働力を必要とする農家が条件登録し、条件にあった相手と直接交渉し、雇用契約を結ぶための支援を行う。	農業振興課
51202	農業経営基盤強化促進対策事業	農村女性が能力を十分に発揮していくための条件整備等を促進する。	農政課

<家族経営協定>

家族経営協定とは、経営方針や営農計画、役割分担、収益の配分、働きやすい就業条件などを家族間で十分話し合っ取り決めるものです。女性農業者や後継者の主体的な経営への参画や家計と経営の分離を促し、家族みんなで作る共同経営（パートナーシップ経営）を確立する大変有効な手段で、農業における男女共同参画社会を推進する上でも、重要な取組みとなっています。

現状と課題

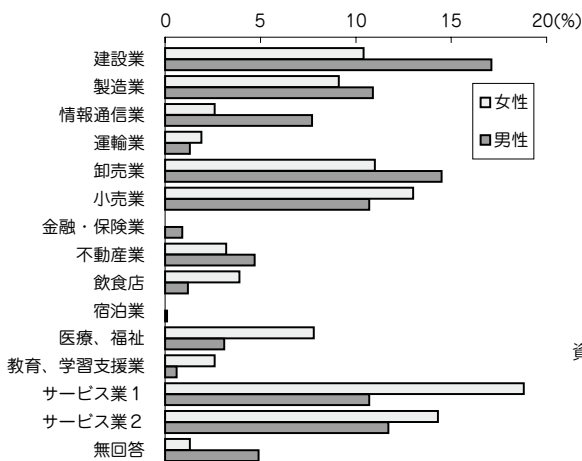
子育てが一段落した後の女性の再就職や、男性の退職後の再就職の有力な選択肢の一つとして、起業が注目を集めています。

特に女性の起業は、小売業、飲食店、医療・福祉、サービス業、教育・学習支援業という生活密着型の分野において、男性よりも多い割合（第 5-3 図）で見られ、生活者としての視点を生かすことで、潜在的な需要の掘り起こしも期待できます。

しかし、実際に社長として働く女性（第 5-4 図）はまだ非常に少ないのが現状です。

そのため、経営に関する知識やノウハウ、資金不足などに課題を抱えることの多い女性に対し、情報提供や研修、相談、資金面での支援などを行い、男女ともに起業しやすい環境を整えることが大切といえます。

第 5-3 図 起業者の開業分野別割合（性別）



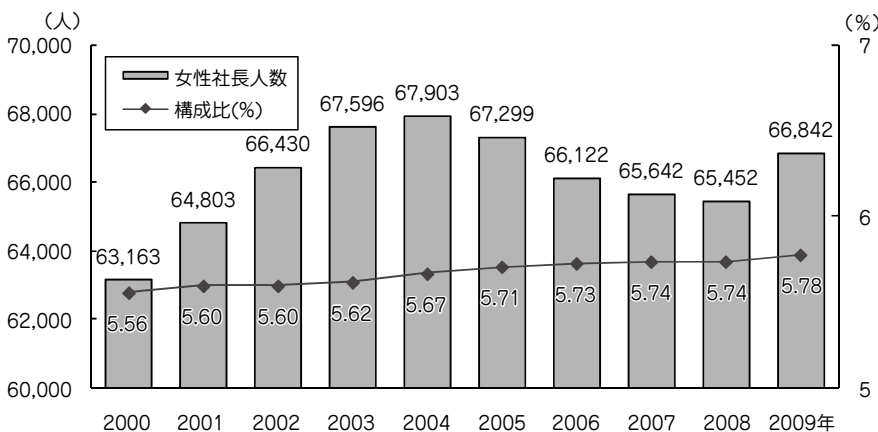
資料) 財 21 世紀職業財団

「起業に関する現状及び意識に関するアンケート」
(平成 19 年) より作成

※サービス業 1：一般消費者を主な顧客とするもの

※サービス業 2：企業、官公庁を主な顧客とするもの

第 5-4 図 女性社長比率の推移



資料) ㈱帝国データバンク

「全国社長分析」
(2010 年 1 月) より作成

具体的事業

①起業に関する情報提供や研修

No.	事業名	事業内容	所管課
52101	女性のための 起業準備セミナー	男女共同参画センターにおいて、女性の 起業を支援するための講座を開催する。	男女共同参画課
52102	女性の起業に 関する情報提供	情報誌等で、起業に関する情報提供や女 性の起業事例を紹介する。	男女共同参画課
52103	相談・助言事業	新たに創業を志す者に対して、企業の立 ち上げにあたり必要となる情報を提供し たり、様々な課題の解決を支援するた めに、窓口相談を行う。	産業支援課 (千葉県産業振興 財団事業)
52104	コミュニティ ビジネス支援事業	シンポジウムや勉強会、起業化講座など を通じて普及啓発に努めるとともに、起 業に向けた支援を行う。	経済企画課

②起業活動に対する支援

No.	事業名	事業内容	所管課
52201	空き店舗対策事業	商店街等の空き店舗を活用したコミュニ ティ施設等の設置及び学生と商店街との 連携事業に要する経費（賃貸料・改装費等） に対する補助を行う。	産業支援課
52202	インキュベート 施設管理運営事業	インキュベート施設を設け、専任のマネー ジャーを配し、将来性のあるビジネスプ ランを有する創業者を支援する。	産業支援課 (千葉県産業振興 財団事業)

基本目標 6 家庭生活と職場や地域の活動等を円滑に行えるような支援

家庭生活では、男女ともに家族の一員として、家事や育児、介護などの役割を果たしていくことが大切ですが、現状では、その多くを女性が担っています。このような性別による固定的な役割分担は、女性の社会参画などにとって障害となるだけでなく、男性の多くが、家族とのコミュニケーション不足や子育てに、十分にかかわれないことへの不満を抱えています。

また、地域社会では、男女ともに仕事の忙しさや情報不足などから、地域活動に参加しづらい環境にあり、地域社会との関係が希薄になっていることが課題となっています。

そのため、仕事と家庭生活、地域社会などが調和した生活を実現できるよう、一人ひとりが家事や育児、介護など家庭生活における役割を果たすとともに、就業や地域活動に参画しやすい環境づくりを支援します。

また、母子家庭では経済的な安定、父子家庭では仕事と育児の両立について課題があることから、ひとり親家庭の生活の安定と自立に向けた支援を行います。

指 標

指 標 項 目	当該指標の 設定計画	現 状 値	最終目標年度 目標値
地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター、子育てリラックス館の整備）	夢はぐくむ ちば こどもプラン	平成 21 年度	平成 26 年度
		17 か所	24 か所
保育所の受入児童数を増やす	夢はぐくむ ちば こどもプラン	平成 21 年度	平成 26 年度
		10,906 人	12,805 人
延長保育の実施保育所数	夢はぐくむ ちば こどもプラン	平成 21 年度	平成 26 年度
		97 か所	122 か所
一時預かり事業の実施保育所数	夢はぐくむ ちば こどもプラン	平成 21 年度	平成 26 年度
		19 か所	37 か所
産休明け保育事業	夢はぐくむ ちば こどもプラン	平成 21 年度	平成 26 年度
		96 か所	121 か所

施策の方向性

1

男女がともに担う家庭生活づくり【重点】

現状と課題

家庭生活を営む上で、家事や育児、介護などは、男女ともに家族の一員として果たすべき大切な役割です。しかし現状では、家事や育児、介護といった役割の多くを女性が担っています。

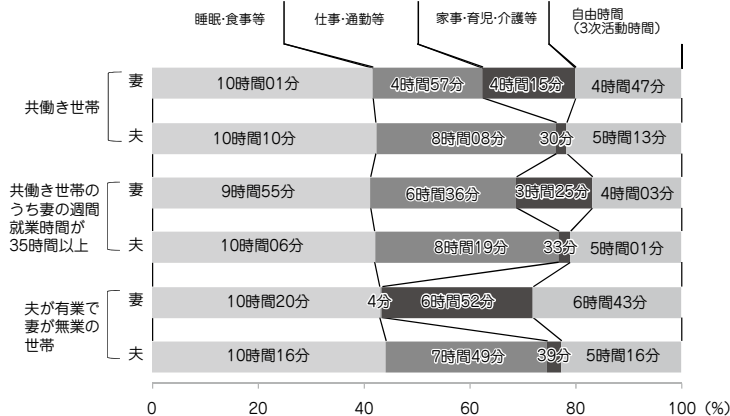
夫婦の生活時間の状況をみると、夫の家事や育児などに要する時間は、長時間労働の影響もあり、妻の就業の有無に関わらず、30分程度と非常に短く、負担が妻に偏る状況になっています（第6-1図）。

しかし、多くの男性が家事や育児は男女が同程度すべきだと考えており、男性にとっても仕事と家庭の両立は課題になっています（第6-2・6-3図）。

そのため、家庭における男女共同参画意識の醸成を支援し、育児や介護に必要な知識・技術を習得するための学習機会の提供を行います。

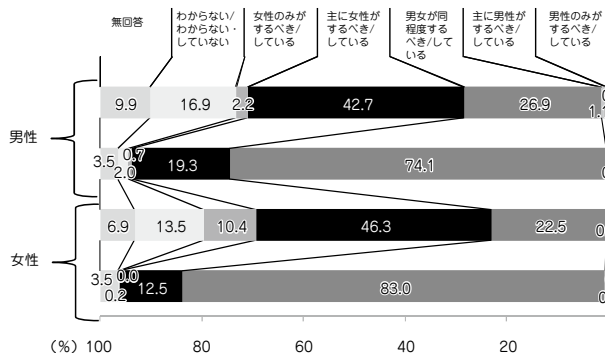
さらに、核家族化が進み、育児や介護は家族だけではなく、地域全体で支えることが求められています。さまざまなライフスタイルやニーズに合わせて、多様で柔軟な支援を行い、その利用促進とネットワークの充実を図ります。

第6-1図 妻の就業状況別夫婦の生活時間

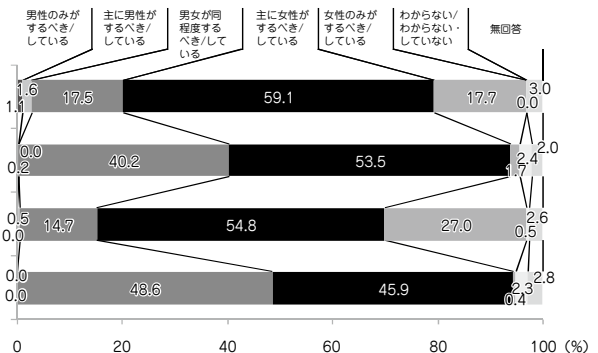


資料）総務省「社会生活基本調査」
（平成18年）より作成

第6-2図 子どもの世話、子どものしつけや教育＜希望と現状＞



第6-3図 炊事、洗濯、掃除などの家事＜希望と現状＞



資料）千葉市女性センター「男性のライフスタイルに関する意識調査」（平成21年9月）より作成

具体的事業

①家庭における男女共同参画意識の醸成

No.	事業名	事業内容	所管課
61101	家庭における男女共同参画を推進するための広報・啓発	情報誌等により、家族的責任を果たすことの大切さを啓発する。	男女共同参画課
61102	家事・育児に関する知識や技術の習得 (男性料理教室)	男女共同参画センターにおいて、家事や育児に関する知識や技術を習得するための講座を開催する。	男女共同参画課
61104	家庭科教育の充実	生活に必要な知識と技術を身に付け、生活を工夫創造していく実践的な態度を育成する。	指導課
61106	家庭教育支援基盤形成事業 (1) 家庭教育支援チームの設置 (2) 学習機会の提供 (3) 相談活動 (4) 地域人材の育成	小中台中学校校区で、モデル事業として、以下の事業を実施する。 (1) 子育てサポーターや民生委員などにより構成される家庭教育支援チームを設置し、活動の進展を図る。 (2) 子育て親育ち講座：就学時健診等を活用して、家庭教育関連の学習機会を提供する。 (3) 子育てに悩む親を対象に相談活動を実施する。 (4) 子育てサポータースキルアップ講座：子育てサポーター等を対象に、地域における家庭教育支援活動の企画・運営等を担う人材を養成する。	生涯学習振興課

②子育てを地域で支えるネットワークづくり

No.	事業名	事業内容	所管課
61201	子育て支援総合コーディネート事業	「子育て支援館」において、各種子育てサービスの情報を収集し、インターネット等を活用して情報の提供を行う。 また、子育てに関する相談を受け、サービスの提供に必要な援助や関係機関との連絡調整を行う。	保育支援課
61202	ファミリー・サポート・センター事業	子どもを預けたい人、預かることができる人、双方の会員を登録し、援助内容に応じて仲介、斡旋を行う。	保育支援課
61203	地域子育て支援拠点事業	「地域子育て支援センター」において、専門職員を配置し育児不安等についての相談指導、親子のふれあいの場や子育てに関する情報の提供を行う。 また、「子育てリラックス館」において、子育て中の親子が集い、交流が図れる場を提供するとともに、子育てへの負担感を緩和するため、子育てアドバイザーを配置し、育児相談を行う。	保育支援課
61204	子育て支援関係事業における父親の育児参加奨励	地域子育て支援センター等において、父親の育児参加を促進する講座やイベント、レクリエーション活動などを実施する。	保育支援課
61205	保育所（園）地域活動事業	地域の世代間交流、異年齢児との交流、子育て家庭への育児講座、小学生低学年児童受入、その他交流事業を実施する。	保育運営課
61206	育児サークルの支援	育児教室を終了した母親や、地域の中でリーダーとなる人々が、中心となり活動する育児サークルの育成・支援のために、リーダー研修や保健師等の派遣を実施する。	健康企画課
61207	子育てフォーラム（仮称）の設置	地域における子育て支援の地域ネットワークの構築などを視野に入れ、地域に活動しているさまざまな団体、個人が、子育て支援の情報交換の場として集う。	こども企画課

③子育てに関する相談・支援

No.	事業名	事業内容	所管課
61301	地域子育て支援拠点事業 〔61203 の再掲〕	「地域子育て支援センター」において、専門職員を配置し育児不安等についての相談指導、親子のふれあいの場や子育てに関する情報の提供を行う。 また、「子育てリラックス館」において、子育て中の親子が集い、交流が図れる場を提供するとともに、子育てへの負担感を緩和するため、子育てアドバイザーを配置し、育児相談を行う。	保育支援課
61302	家庭児童相談事業	各区保健福祉センターこども家庭課に非常勤嘱託職員の相談員を配置し、個別の各種相談業務、指導・援助、児童相談所への通告等を行う。	健全育成課
61303	子どもルーム整備・運営事業	原則として小学校1年生から3年生の児童を対象に、授業の終わった後の遊び及び生活の場を提供し、指導員の活動支援の下で児童の健全育成を図る。	健全育成課
61304	MCG (マザー＆チャイルドグループ)	虐待傾向・育児困難な母親に対し、グループミーティングによる親と子の関係作りを支援する。今後、事業内容の充実を図る。	健康企画課
61305	育児ストレス相談	1歳6か月、3歳児健康診査等で、育児不安があり援助が必要な親に対し、心理士、保健師が個別相談を行う。	健康企画課
61306	育児支援 家庭訪問事業	4か月、1歳6ヶ月、3歳児健康診査等の結果、育児不安の強い家庭に対し、非常勤保健師が訪問し、育児指導や親の身体的・精神的不調状態に対する指導を行う。	健康企画課
61307	病児・病後児 保育事業	病気回復期などのため保育所等に預けられない場合で、保護者が就労等により、家庭での育児が困難な場合に、診療所併設の施設で保育を行う。	保育運営課
61308	育児教室	集団の親子遊びを通して親の育児不安を軽減し、積極的に育児に取り組めるようにする。	健康企画課

61309	子育て サポーター・ 家庭教育 アドバイザー 配置事業	子育てサポーターは、公民館で活動している子育てサークルや家庭教育学級等の相談、子育てに悩みや不安をもつ親等保護者に対して、指導または相談に応じる。また、家庭教育アドバイザー（臨床心理士有資格者）は、必要に応じ、専門的な立場から相談に応じるほか、子育てサポーターへの助言も行う。 今後とも、子育てサポーターの研修等を通じて、質的向上を図るとともに、本事業をより多くの方に周知する。	生涯学習振興課
-------	---	--	---------

④介護者への支援

No.	事業名	事業内容	所管課
61402	介護保険広報事業	市政だよりやパンフレット、ホームページ、説明会などを通じて、介護保険制度の紹介を行う。	介護保険課
61403	介護に関する 実技の習得	男女共同参画センターにおいて、介護に関する知識や技術を習得するための講座を開催する。	男女共同参画課
61404	 家族介護者 研修事業	家族介護者に対し、介護の技術や知識を伝達する場を提供し、介護負担の軽減を図る。	高齢福祉課

現状と課題

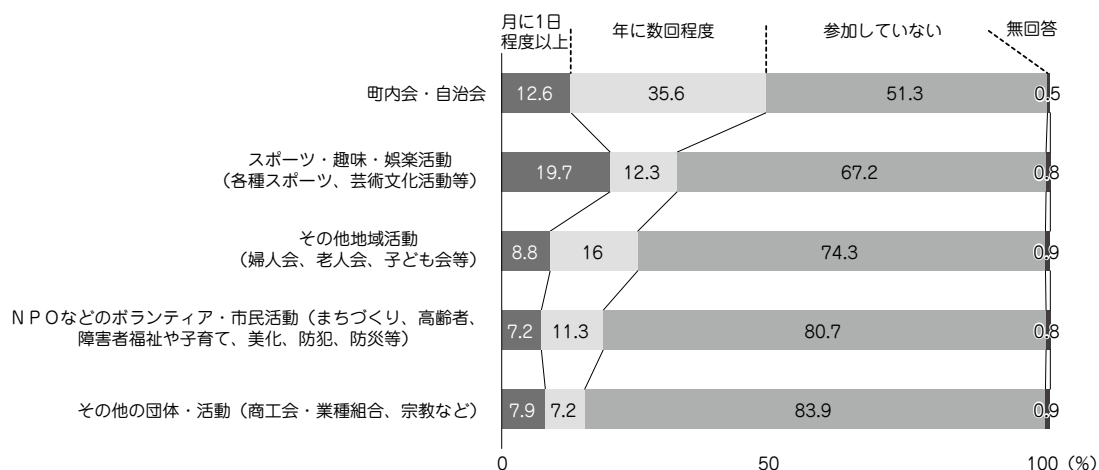
地域社会は、そこで暮らす住民が交流し、互いを理解しあうことで、より暮らしやすく、生活が豊かになるとともに、地域独特の魅力の形成につながります。

しかし、内閣府の調査によると、町内会・自治会活動については約 5 割の人が、「参加していない」と回答し、その他の地域活動についても 6 ～ 8 割の人が「参加していない」と回答しています。このことから地域活動への参加は全般的に低い状況にあります（第 6-4 図）。

地域活動は、震災などの災害時や復興過程においても重要な基盤となるものです。そのため、地域活動に関する情報や機会の提供、地域活動への適切な支援を行い、男女ともに地域活動に参画しやすい環境を整備する必要があります。

地域における問題解決や地域住民の交流促進、さらには災害時における協働と連携の促進を目指して、市民主体のさまざまな活動が広がっていくよう支援します。

第 6-4 図 あなた自身の地域活動への参加の頻度



資料) 内閣府「国民生活選好度調査」(平成 18 年度)より作成

具体的事業

①地域住民の交流促進

No.	事業名	事業内容	所管課
62101	区民まつり	6区において、区民意識の醸成及び高揚を図るため、区民主体の実行委員会を設置し、各種催物等を実施する。	区政課 (各区役所地域振興課)
62102	コミュニティまつり	各コミュニティセンターの利用者によるコミュニティまつり(各サークルの展示会、発表会等)を開催する。	市民総務課 (各コミュニティセンター)
62103	公民館まつり	各公民館利用者による公民館まつり(各サークル・団体の展示、発表等)を開催する。	生涯学習振興課 (各公民館)

②地域活動への市民参画の推進

No.	事業名	事業内容	所管課
62201	市民公益活動促進事業	1. 市民活動センター ボランティア活動やNPO活動に関する情報提供や活動場所の提供、活動に関する相談などを行う。 2. ボランティアズカフェ ボランティア情報を総合的に提供し、市民がボランティア活動を知り、活動のきっかけづくりとなる場とする。 3. シニア(団塊)世代支援 シニア(団塊)世代の方々が、これまで各分野で培ってきた豊かな知識や経験を、地域活動などに生かしていただくことを目的にセミナーを開催するほか、関連する事業の情報を総合的に提供する。	市民自治推進課
62202	地域ぐるみ福祉ネットワーク事業	市社会福祉協議会が行う地区部会活動への支援や、ボランティア養成等のボランティアセンター活動事業に要する経費を助成する。	地域福祉課
62203	やってみようよまちづくり支援事業	地区計画の策定など、市民の地域レベルでの自主的なまちづくり活動に対し、出前講座・アドバイザー派遣・活動支援補助により支援する。	まちづくり推進課

施策の方向性

3

仕事と家庭生活等の両立を支援する職場づくり【重点】

現状と課題

仕事と、家庭生活や地域活動などを両立しやすい職場環境は、雇用者にとって自分らしいライフスタイルを実現しやすくなる一方、事業者にとっては有能な人材の確保と定着、雇用者の就業意欲の向上などが期待できます。

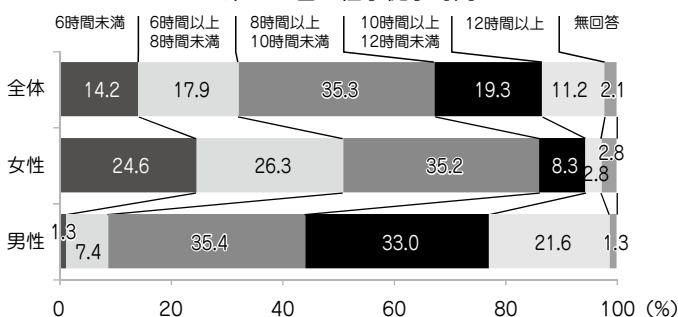
しかし、女性センターの調査によると、男性の5割以上が一日あたり10時間以上を仕事に費やしており、仕事と家庭生活の両立を望んでいても、現実には仕事中心の生活を送る人が多い結果となっています（第6-5図）。

また、女性は、結婚や出産を理由に約4割の人が退職しており、その理由としては、「時間的・体力的に仕事と家事や育児の両立が大変だった」と回答した人が多い状況です（第6-6・6-7図）。

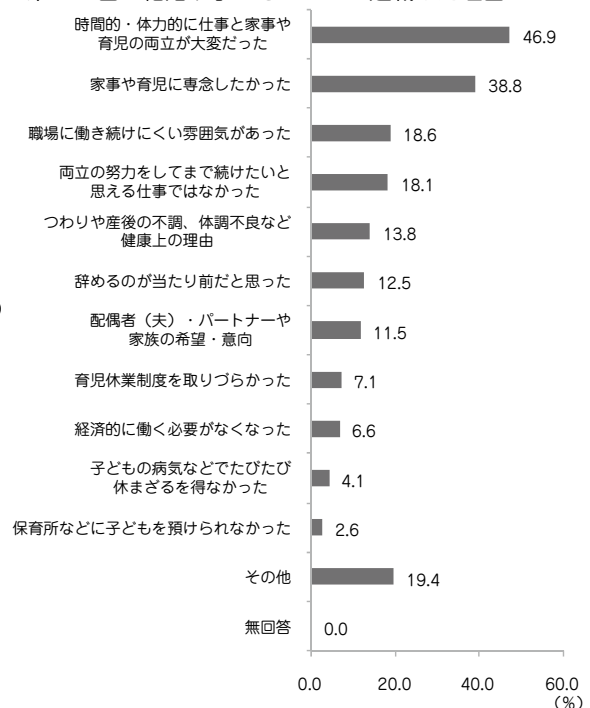
仕事と家庭の両立できる環境整備に向け、平成22年6月に改正育児・介護休業法が施行されるなど、制度面では支援体制が整ってきていますが、職場での周知が徹底されていない、周囲の理解が得られないなど、利用しづらい雰囲気があることは今後もワークライフバランス（仕事と生活の調和）の実現は難しいと推測されます。

そのため、千葉市では、育児休業をはじめとする多様な両立支援制度の充実とともに、その利用促進を図るため、意識啓発や情報提供、男女共同参画を推進する事業者の支援など、職場における取組みの促進を図ります。

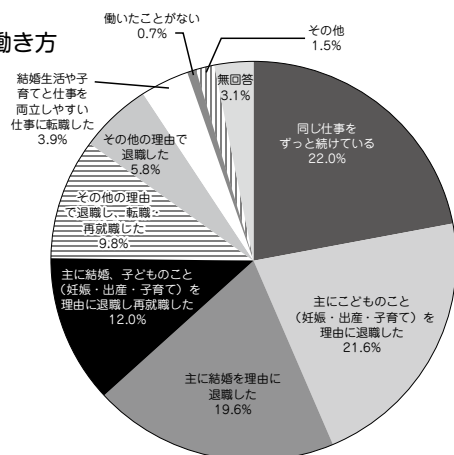
第6-5図 仕事従事時間



第6-7図 結婚や子どものことで退職した理由



第6-6図 女性の実際の働き方



第6-5図～第6-7図

資料）女性センター「仕事と生活の調和に関する意識調査」（平成20年3月）より作成

具体的事業

①家庭生活等と両立しやすい職場づくりへの支援

No.	事業名	事業内容	所管課
63101	企業内保育所 助成事業 〔基本目標 4-2 の 再掲〕	企業内保育所の開設及び運営に対し、補助金を交付する。	保育運営課
63102	職場と家庭生活等 との両立を支援する 多様な制度の普及 促進 〔基本目標 4-2 の 再掲〕	育児休業や介護休業、子育て期の勤務時間短縮等措置など、家庭生活等との両立を支援する制度について情報誌等で情報提供を行う。	男女共同参画課 産業支援課
63103	企業の社内研修等 の場を活用した出 前講座 〔基本目標 4-2 の 再掲〕	結婚前の方や子育て中の方に、企業の社員研修等の場を活用して、「家庭教育講座」などの出前講座を実施するとともに、その場を活用して市の子育て支援に係る情報の提供を行う。	こども企画課
63104	事業所等における 研修の支援 〔基本目標 4-1 の 再掲〕	出前講座や講師派遣、資料の提供など、事業所等における従業員向け研修の支援を実施する。	男女共同参画課

③事業所等における男女共同参画の取組みの促進

No.	事業名	事業内容	所管課
63201	 男女共同参画推進 事業者登録制度 〔基本目標 4-1 の 再掲〕	男女共同参画を推進する取組みを積極的に行う事業者に対し、登録を行い登録証・登録マークを交付し、ホームページ等で広く市民に周知する。	男女共同参画課
63202	男女共同参画推進 状況の入札・契約 制度への反映 〔基本目標 4-1 の 再掲〕	事業者の取組みを促進するため、市の入札参加資格審査において、男女共同参画推進状況等を審査項目に加えるなど、入札・契約制度について検討する。	男女共同参画課 こども企画課 契約課
63203	事業所等との「協働と連携」を進めるためのネットワークの構築 〔基本目標 4-1 の 再掲〕	意見交換や情報交換などを通じて、「協働と連携」を進めるための場の設置について検討する。	男女共同参画課
63204	次世代育成支援 対策の推進体制の 検討 〔基本目標 4-1 の 再掲〕	民間企業、保育、教育、医療関係者などと連携を図り、市民等への各種情報の提供、各種イベント、シンポジウム等を通じて、次世代育成支援のための幅広い普及啓発活動を進める中で、市民の理解の醸成を図ります。また、事業主における次世代育成支援などの取組みの普及・促進を図ります。	こども企画課

施策の方向性

4

ひとり親家庭への支援 【重点】

現状と課題

千葉市では、母子または父子のひとり親家庭が増加しており（第 6-8 図）、ひとり親家庭における育児と就労の両立支援はますます重要な課題になっています。

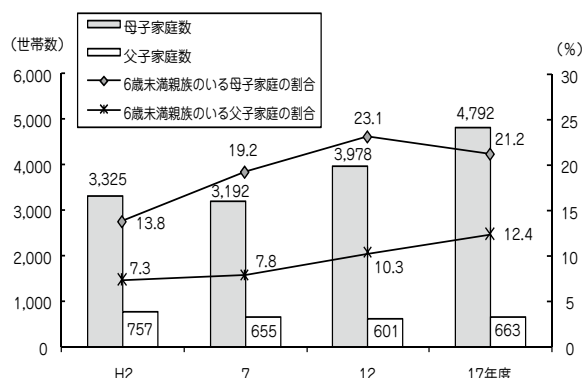
特に、母子家庭は経済的に不安定なことが多く、よりよい条件での就業を支援することにより、生活基盤の確立を促進する必要があります（第 6-9 図）。

また、父子家庭においては、男性は仕事優先との意識が社会的にまだ強いため、職場の理解が得られないなどの精神的な負担もあり、育児と仕事の両立など、生活面での支援を充実させることが大切です。

千葉市では、平成 22 年 4 月に「夢はぐくむちばこどもプラン（千葉市次世代育成支援行動計画（後期計画））」（※）を策定し、「就業支援策の推進」、「子育て・生活支援の推進」、「養育費確保、相談・情報提供の充実」、「経済的支援策の推進」、「ひとり親家庭支援団体等の連携強化等」について、総合的な支援をさらに推進することで、母子家庭・父子家庭の誰もが自立し、安心して暮らすことのできる環境づくりを目指します。

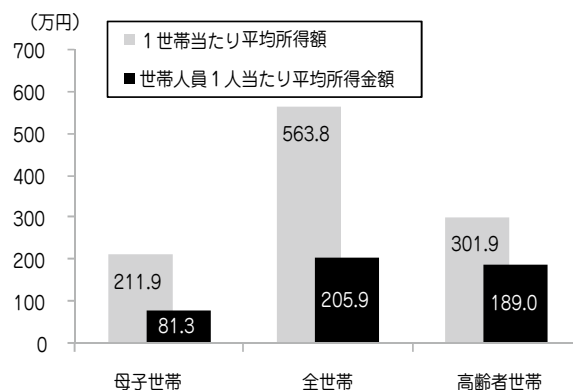
※ひとり親家庭の自立支援のための「ひとり親家庭あんしんプラン」と一体のものとして策定

第 6-8 図
母子家庭及び父子家庭の世帯数と
そのうち 6 歳未満親族のいる世帯数



資料)「千葉市統計書」より作成

第 6-9 図
1 世帯当たり平均所得金額及び
世帯人員 1 人当たり平均所得金額



資料) 厚生労働省

「母子家庭の母の就業に関する年次報告」より作成

具体的事業

①ひとり親家庭の自立支援

No.	事業名	事業内容	所管課
64101	母子婦人相談事業	母子世帯及び寡婦の状況を把握し、相談等を実施するなど、自立に必要な指導を行う母子自立支援員・婦人相談員を配置し、面接・相談・母子寡婦福祉資金の貸与に関する事務を行う。	健全育成課
64103	ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭等の保護者に対し、保険診療の範囲内で、医療費の助成を行う。	健全育成課
64104	母子家庭等就業・自立支援センター事業	市とハローワークが連携し、就業相談や就労に関する情報を提供する。 就業に結びつきやすい資格取得のための講習会を実施する。	健全育成課
64105	自立支援訓練給付金事業等	より良い就業に向けた能力を開発するために「自立支援訓練給付金」「母子家庭高等技能訓練促進事業」を実施する。	健全育成課
64106	ひとり親家庭生活支援事業	ひとり親家庭の生活基盤の安定を図るため、「生活支援講習」、「児童訪問援助」他をメニュー化し、地域の実情に応じて選択的に実施する。	健全育成課

②保護養育の場の提供

No.	事業名	事業内容	所管課
64201	子育て短期支援事業（ショートステイ）	保護者が病気や社会的理由により、家庭での養育ができない場合に一時的に児童福祉施設等で養育を行う。	健全育成課
64202	子育て短期支援事業（トワイライトステイ）	保護者が仕事等で恒常的に帰宅が夜間にいたる場合や休日に不在の場合などに児童福祉施設で夕方から夜間、休日に養育を行う。	健全育成課

基本目標 7 男女共同参画を推進する民間団体との連携と支援

千葉市では、これまで男女共同参画を推進する民間団体が生まれ、さまざまな活動を展開してきました。本計画を実行する上でも、千葉市と民間団体が対等な立場で協力し合うことを重視しています。

民間団体には、活動資金の不足や活動場所の確保、広報機会の拡充、新規メンバーの募集採用などの課題がありますが、市民が男女共同参画を推進するための活動基盤としての役割が期待されていることから、人材育成や活動に対する支援が必要です。さらに、より多くの市民の参加により、民間団体の活動の裾野を広げ、市民の主体的な取組みを促進することが大切です。

また、さまざまな分野における民間団体の取組みを確実なものとするために、民間団体同士や、市民、行政、事業所、学校などとの間で、多様な交流と連携を促進します。

指 標

指 標 項 目	当該指標の 設定計画	現 状 値	最終目標年度 目標値
男女共同参画センターの 「は～もねっと」登録団体数	新ハーモニー プラン	平成 22 年 3 月	平成 27 年度
		41 団体	60 団体
 男女共同参画センター の利用者数	新ハーモニー プラン	平成 21 年度	平成 27 年度
		93,700 人	113,000 人

施策の方向性

1

男女共同参画を推進する民間団体への支援

現状と課題

千葉市では、現代社会を取り巻く様々な課題に関心を持った市民が、民間団体を設立し、講座の開催や講演会、会員向けの研修、相談、各種サービスの提供など、多様な活動を展開しています。このような団体の中には、男女共同参画社会の形成に何らかの形で寄与している団体もあり、本計画を実行するには、これらの団体との協働が重要になってきます（第7-1図）。

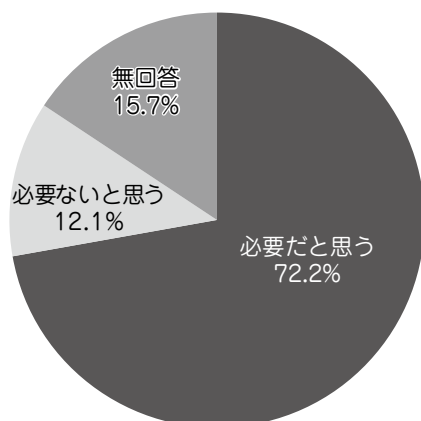
しかし、民間団体は資金や人材、活動する機会の拡充などの課題を抱えており、NPO（※）や任意団体等の多くが、行政に対し様々な支援を求めています（第7-2図）。

そのため、活動場所の提供や研修機会の充実、必要となる情報の提供などを通じて、民間団体の活動や人材の育成を支援することが必要です。

第2章

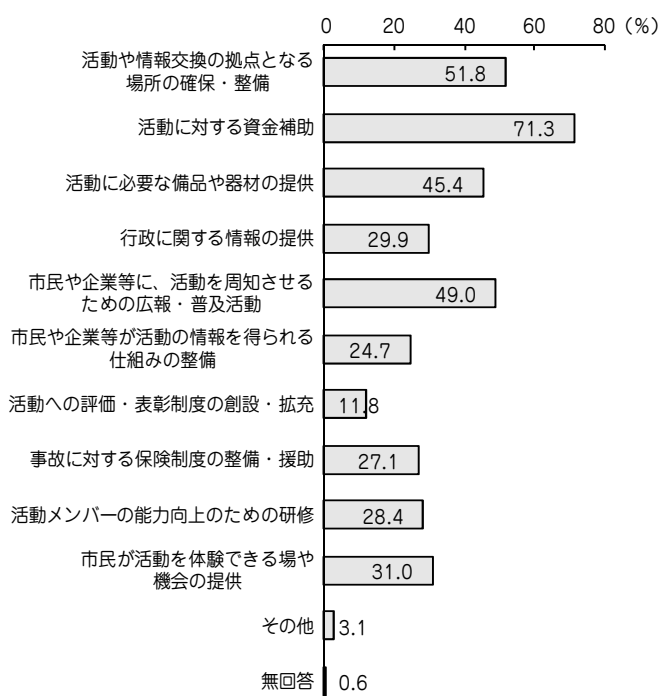
基本
目標
7

第7-1図 民間団体に対する行政支援の必要性



資料）内閣府「市民活動団体等基本調査報告書」（平成20年度）より作成

第7-2図 必要な行政支援



資料）内閣府「市民活動団体等基本調査報告書」（平成20年度）より作成

※ NPO：民間非営利組織。保健福祉の増進、社会教育の推進、まちづくり、文化・芸術・スポーツの振興、環境保全、人権擁護、国際協力などの活動を行っています。

具体的事業

①男女共同参画を推進する団体への支援

No.	事業名	事業内容	所管課
71101	民間団体に対する活動支援	男女共同参画社会実現に向けて活動している団体やグループの交流及びネットワーク形成の支援、情報の発信・収集を目的に団体登録を行う。登録団体に対し、交流コーナー設置のメールボックスの貸出や情報提供など、様々な支援を行う。	男女共同参画課
71102	社会教育関係団体への支援	社会教育の一環として、女性のグループ学習・社会教育活動振興につながる団体事業への支援を行う。	生涯学習振興課

②男女共同参画を推進する人材の育成

No.	事業名	事業内容	所管課
71201	民間団体を支える人材の育成	男女共同参画を推進する団体を支える人材育成のために、リーダー養成講座やグループ活動ステップアップセミナーなどを開催する。	男女共同参画課
71202	成人・女性教育事業（女性リーダーの養成）	社会教育関係団体の女性リーダーの養成や資質の向上を図る。	生涯学習振興課

施策の方向性

2

男女共同参画を推進する民間団体の交流と連携の推進

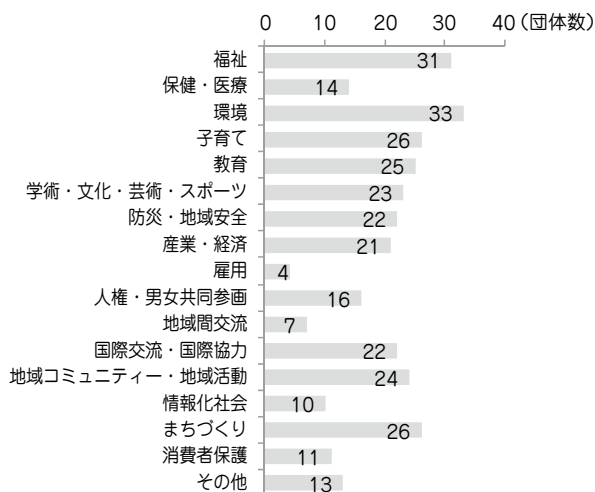
現状と課題

本計画の策定の視点のひとつである「協働と連携」とは、市民や企業、行政、市民活動団体、関係機関などが、それぞれ主体的に男女共同参画の推進に取り組んだ上で、協力し合い、多様な連携が生まれることを目指すものです。

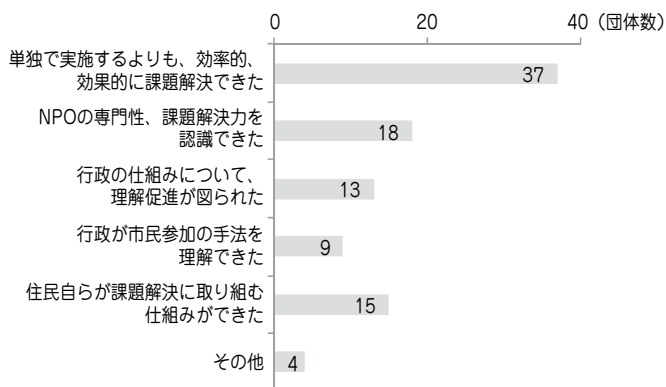
民間団体には活動テーマに関する高い専門性と柔軟な運営体制があることから、きめ細かく弾力的な対応や新しい分野への迅速な事業展開が可能であり、近年、さまざまな分野で民間団体と行政の連携が進んでいます（第7-3・7-4図）。

今後も、男女共同参画センターでの各種イベントの開催などを通じて、民間団体の柔軟な発想と専門性を活かした取組みを充実させていきます。

第7-3図 市民（NPO）と協働したことがある分野



第7-4図 市民（NPO）と協働した成果



資料）千葉県環境生活部県民活動・文化課「市町村における市民（NPO）との協働に関するアンケート調査」（平成22年5月）より作成

具体的事業

①男女共同参画を推進する団体の連携強化

No.	事業名	事業内容	所管課
72101	千葉県女性フォーラムの開催	市民団体の活動推進、ネットワーク化や男女共同参画センターとの連携強化のため、団体と共同でシンポジウムなどを開催する。	男女共同参画課
72102	千葉県男女共同参画センターでのまつりの開催	市民団体や市民との協働により、男女共同参画に関する講座や講演会、展示などを行うイベントを開催する。	男女共同参画課

②男女共同参画を推進する市民や団体との協働促進

No.	事業名	事業内容	所管課
72201	市民企画講座の開催	千葉県男女共同参画センターにおいて、市民の企画運営による男女共同参画に関する講座の開催を支援する。	男女共同参画課
72202	市民公益活動促進事業 〔基本目標 6-2 の再掲〕	1 市民活動センター ボランティア活動やNPO活動に関する情報提供や活動場所の提供、活動に関する相談などを行う。 2 ボランティアズカフェ ボランティア情報を総合的に提供し、市民がボランティア活動を知り、活動のきっかけづくりとなる場とする。 3 シニア（団塊）世代支援 シニア（団塊）世代の方々が、これまで各分野で培ってきた豊かな知識や経験を、地域活動などに生かしていただくことを目的にセミナーを開催するほか、関連する事業の情報を総合的に提供する。	市民自治推進課

基本目標 8 生涯にわたる心身の健康と性に関する理解への支援

生涯にわたり健康であり続けることは、すべての人の願いです。しかし、性や健康について不安を持つ人が多くみられ、また自殺者数が増加するなど、医療が発達する一方で、心身ともに健康を維持することが難しいのが現状です。

そのため、心身の健康や性に関する教育や相談、情報提供などを充実することで、男女が互いの性や健康について正しい知識を身につけ、理解を促進するとともに、日々の健康づくりを支援します。

さらに若年層の妊娠中絶や性感染症に関しては、学校教育などにおける性教育の重要性が増しています。性に関する正しい知識だけでなく、自分自身とパートナーの心身の健康を、ともに尊重する意識の醸成を図ることが大切です。

また、女性には妊娠や出産の可能性があることから、男性とは異なる健康上の配慮が求められます。そのため、安心して出産できる環境の整備や、性差に配慮した医療を推進します。

そして、すべての人が年齢や障害などに関係なく自立し、自分らしくいきいきと暮らすことができるよう、社会参加と交流を支援します。

指 標

指 標 項 目	当該指標の 設定計画	現 状 値	最終目標年度 目標値
特定健康診査の実施率	新世紀ちば 健康プラン	平成 21 年度	平成 24 年度
		32.8%	65%
特定保健指導の実施率	新世紀ちば 健康プラン	平成 21 年度	平成 24 年度
		17.7%	45%
 性感染症に関する正しい知識をもっている高校生の割合（思春期）	新世紀ちば 健康プラン	平成 21 年度	平成 24 年度
		AIDS：83.6% クラミジア：16.7%	100%
 母親＆父親学級で、出産に向けて主体的に取り組んでいるとする人の割合	新世紀ちば 健康プラン	平成 21 年度	平成 24 年度
		67.6%	増加

施策の方向性

1

性や健康への理解の促進と健康づくり

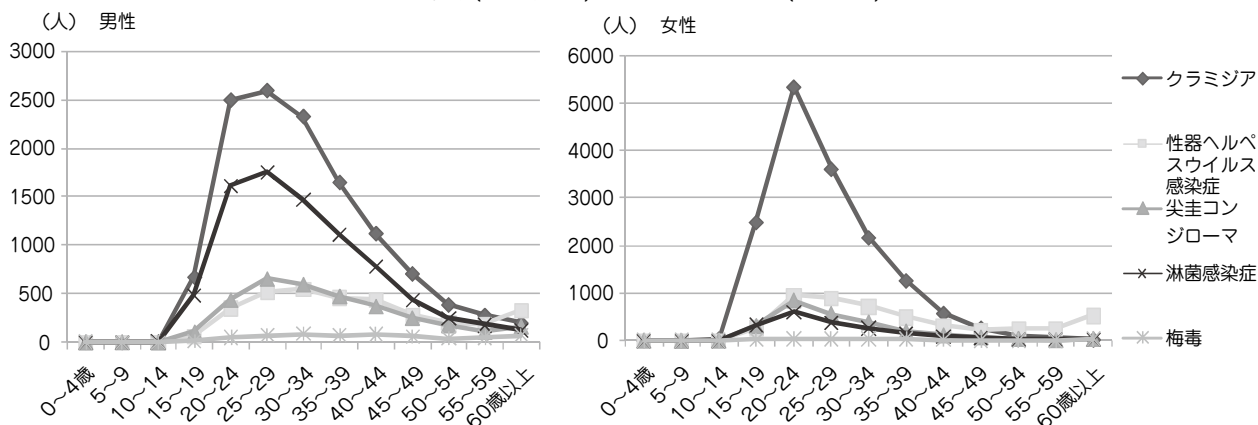
現状と課題

性や健康について正しい知識を持ち、日々の健康づくりに努めたいと考えていても、実践することは容易ではありません。男女が互いの性や健康を理解し合うためには、性や健康について正しく理解する必要があり、家庭や学校、職場などにおける知識の普及啓発、広報などによる情報提供などが大切です。

また、性感染症については、若年層での報告件数が多くみられます（第 8-1 図）。性感染症についての正しい理解に基づき行動し、また、互いを思いやり、生命を尊重できるよう、学校教育を中心とした取組みが必要です。

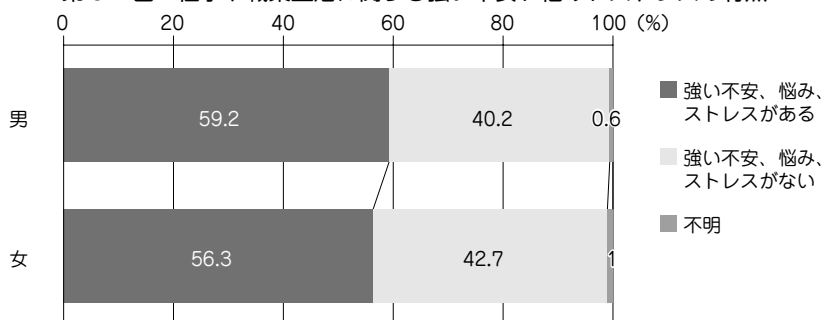
さらに現在では、職場などでストレスを感じる人も多く（第 8-2 図）、身体の健康だけでなく、心の健康維持も重要な課題となっているため、相談窓口の充実など、心身ともに健康を維持・増進できる環境づくりを支援します。

第 8-1 図 年齢（5 歳階級）別にみた性感染症（STD）報告数



資料）厚生労働省「感染症発生動向調査」（平成 20 年 数値は概数）より作成

第 8-2 図 仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスの有無



資料）厚生労働省「平成 19 年労働者健康状況調査」より作成

具体的事業

①性や健康に関する知識の普及啓発

No.	事業名	事業内容	所管課
81101	性や健康に関する情報提供や講座の開催	性や健康に関する正しい知識を習得するために、情報提供を行う。また、千葉市男女共同参画センターなどにおいて、更年期など性や健康に関する講座を開催する。	男女共同参画課
81102	学校保健充実事業	児童生徒の健康課題に対応するため、性教育をはじめ、薬物乱用防止教育、喫煙防止教育等、自他ともに大切にする教育を実施する。	保健体育課
81103	思春期教室	思春期の子ども及びその親に対して、思春期の心とからだの発達とその特徴、対応について知識の普及及び相談を実施する。	健康企画課
81104	エイズ対策推進事業	HIV 等抗体検査（休日・夜間も実施）、エイズ相談カウンセリングの実施、エイズに関する正しい知識の普及啓発（パンフレットの配布、ちば駅前ビジョン等を活用した啓発）及びエイズ予防に関する講演会への講師派遣。	健康医療課
81105	健康教育事業	糖尿病、喫煙の2領域については、個別に保健師や栄養士等が指導をする。また、健康上の問題に関する知識について、要指導者と希望者にテーマごとの講習会等を実施する。	健康企画課
81106	健康づくり推進事業（運動実践教室の開催等）	運動実践教室を保健所で開催する。	健康企画課
81107	男性の心身の健康への支援	男性の心身の健康に関する講座や情報提供を実施する。	男女共同参画課
81108	保健福祉体験事業（赤ちゃんふれあい体験事業）	中学生が保育園等を訪れ乳幼児とふれ合う体験学習を行う。	健康企画課

②性や健康に関する相談の充実

No.	事業名	事業内容	所管課
81201	女性の健康支援事業	女性特有の健康問題について気軽に相談できる体制を整える。相談者は専用電話で保健師による相談を受けるとともに、必要に応じて、女性医師等による健康相談を受ける。	健康企画課
81202	健康相談事業	幅広く相談できる窓口を開設し、高血圧、高脂血症、糖尿病等の相談を行う。対象者の心身の健康に関する指導、助言を行う。	健康企画課
81203	保健福祉総合相談事業	各区の保健福祉総合相談窓口において、保健福祉に関する相談を行い、関係課等に的確に引き継ぐことにより、利用者一人ひとりのニーズに対応した保健福祉サービスの提供を行う。	保健福祉総務課

③日々の健康づくりの支援

No.	事業名	事業内容	所管課
81301	ヘルスサポーター21事業	自ら健康づくりを実践するとともに、健康づくりを実践する仲間づくりを進めるヘルスサポーターの養成講習会を開催する。また、ヘルスサポーターの健康づくりの実践を支援するための指導、研修会等を実施する。	健康企画課
81302	食生活改善事業	地区ボランティアとして活動する食生活改善推進員の養成及び教育をする。また、食生活改善推進員の地区活動を支援する。	健康企画課
81303	 千葉市スポーツ教室レディーススイミング	健康で活力に満ちた市民生活の推進と継続したスポーツ活動の普及発展を図るため、「健康づくり、仲間づくり」の場として開催する。	社会体育課
81304	 市民ゴルフ場におけるレディースゴルフ教室等の開催	より多くの方がゴルフに親しむことができるよう、未経験者向けの体験会や初心者向けのスクール等のゴルフ教室、コンペを実施し、「健康づくり、仲間づくり」の場として開催する。	社会体育課

施策の方向性

2

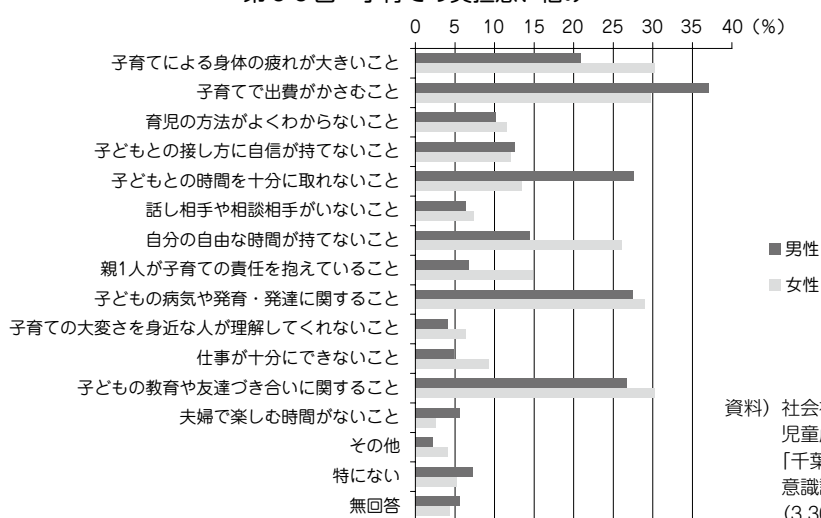
妊娠・出産期の父母への支援と乳幼児の発育支援

現状と課題

わが国では、医療の発展に伴い、妊娠や出産を取り巻く環境の整備がされてきましたが、医療が発展した現在でも、心理的な不安を取り除くことは難しく、育児に悩む人も少なくありません（第8-3図）。このような不安や身体的な負担を少しでも軽減するため、相談や情報提供の充実を図るほか、健康診査や保健指導などを行い、乳幼児の発育や妊娠・出産期の健康管理を支援します。さらに、母親のみに偏りがちな育児の負担を夫婦でともに担えるよう、父親の育児参加の促進に努めます。

また、高齢出産や不妊治療への取組みも増えていることから、安心して妊娠・出産ができる環境の整備を進めることが重要です。

第8-3図 子育ての負担感、悩み



資料) 社会福祉審議会児童福祉専門分科会社会的養護検討部会
児童虐待防止調査研究委員会
「千葉県 子育て支援・児童虐待防止に関する意識調査結果報告書」(平成18年3月)
(3,305人回答)より作成

<マタニティマークを知っていますか？>



妊産婦に優しい環境づくりはとても大切なことです。しかし、外見からは、おなかに赤ちゃんがいるかどうか分からなかったり、周囲の理解が得られにくいこともあります。

千葉市では、母子健康手帳交付時に、マタニティマークキーホルダーを母子健康手帳と一緒に渡しています。

もし、このマークをつけているお母さんを見かけたら、思いやりある気遣いをお願いします。

具体的事業

①安心・安全な妊娠や出産の支援

No.	事業名	事業内容	所管課
82101	エンゼルヘルパー派遣事業	妊娠中や出産後間もない核家族家庭を対象にヘルパーを派遣し、家事援助や育児援助を行う。	保育支援課
82102	出産育児一時金	国民健康保険の被保険者が出産したとき、世帯主に対し、出産育児一時金を支給する。	健康保険課
82105	未熟児養育医療給付事業	公費負担医療費及び入院時食事療養費を現物給付で給付する。	健康企画課
82106	助産施設運営費	助産施設へ入所し、出産した妊産婦に助産費用を支出する。	こども企画課
82107	出産育児一時金直接支払制度	世帯主が、医療機関等との間に、出産育児一時金の支給申請及び受取に係る代理契約を締結することにより、医療機関等が世帯主に代わって千葉市と直接、出産育児一時金の支給申請及び受取を行う。	健康保険課
82108	 出産育児一時金受取代理制度	あらかじめ受取代理用の申請書に出産予定の医療機関等から同意をもらい申請することにより、出産育児一時金を世帯主が受け取る代わりに千葉市から直接医療機関等に支払う。	健康保険課

②不妊治療に対する支援

No.	事業名	事業内容	所管課
82201	不妊専門相談センター・特定不妊治療費助成	不妊に関する複雑な悩みに対し、専門的・医学的な相談・支援を行うため、不妊専門相談センターを設置する。また、不妊に悩む夫婦の経済的負担軽減を図るため、治療費の助成を行う。	健康企画課

③乳幼児やその親への支援

No.	事業名	事業内容	所管課
82301	妊産婦・新生児 訪問指導	訪問指導員が、訪問を希望する妊産婦・新生児の家を訪問し、出産・育児等に係る様々な相談に応じる。	健康企画課
82302	発達・療育相談の 充実	主として運動発達面に関して詳細な相談が必要な乳幼児を対象に、小児神経科専門医による発達相談を行う。また、乳幼児相談及び各健康診査の二次健康診査の場としての整形外科医による診察、保健師による相談を実施する。	健康企画課
82303	育成医療・ 療育医療給付事業	身体に障害のある児童又はこれを放置すると将来独立自活する上で支障となる身体的不自由を残すおそれがある児童に対し、手術又は疾病を克服するために必要な医療費等の一部を公費負担する。 また、骨関節結核及び結核にかかった児童に対する医療の一部を公費負担するとともに、療養生活に必要な日用品と学校教育を受けるのに必要な学用品の支給を行う。	健康企画課
82304	健康診査等① (妊婦一般健康診査(B型肝炎検査含む))	妊娠期の健康管理を行うため、医療機関に委託し妊娠中に14回の健康診査を実施する。今後、受診率の向上を目指す。	健康企画課
82305	健康診査等② (乳児、4ヶ月児、 1歳6ヶ月児、3 歳児健診等)	保健所・保健福祉センター、指定・協力医療機関等において、各種健康診査を実施するとともに、母親に対して各種相談・助言等を実施する。今後受診率の向上を目指す。	健康企画課
82306	離乳食教室	離乳食教室を各区の保健福祉センターで開催する。	健康企画課
82307	母親&父親学級	初妊婦及びその夫に対し保健師・栄養士・歯科衛生士・助産師は、保健、お産の準備、保育、父親の役割などわかりやすく指導する。また、医師による講演を実施する。今後事業の拡大を図る。	健康企画課
82308	育児相談	乳幼児が心身共に健やかに発育をすることを目的に保健師・管理栄養士・歯科衛生士が相談を実施する。	健康企画課
82309	出産・育児の 電話相談	保健福祉センターに育児相談専用の直通電話を開設。出産する病院の情報、新生児の育児に関する相談への対応を保健師が中心に実施する。(内容により助産師、管理栄養士、歯科衛生士に引き継ぐ。)	健康企画課

現状と課題

女性は妊娠・出産の可能性があることから、健康や医療について男性とは異なる課題をもっています。また、各年代によっても心身に関する悩みは変化し、それぞれの年代に対応した医療が求められています。

そのため、医療の在り方は、疾病そのものを診断するという既存のものから、患者一人ひとりの性別や年齢、生活習慣、遺伝子情報などを基に、個別に対応した医療へと変わりつつあり、その過渡期にある現在では、男女の性差を考慮した医療（GSM（※））の考え方が全国的に普及しています。（第8-4図）

このような社会的な流れを踏まえ、性別や年代などに応じたきめ細かい医療の充実により、生涯にわたる健康づくりを支援します。

また、日々の健康づくりに資するため、市立病院の運営や各保健医療機関等との連携、地域保健推進員の取り組みなど、身近な医療の充実を図ります。

第8-4図 総患者数の男女差が多い病気

病名	性別患者数（千人）	
	男性	女性
男性に多い病気		
痛風	100	5
アルコール性肝疾患	31	4
膀胱の悪性新生物	47	17
急性心筋梗塞	38	11
陳旧性心筋梗塞	67	21
肝及び肝内胆管の悪性新生物	41	25
尿路結石症	39	20
慢性閉塞性肺疾患	114	60
胃の悪性新生物	141	72
気管、気管支及び肺の悪性新生物	83	48
女性に多い病気		
骨粗しょう症	28	466
甲状腺炎	3	48
色素異常症	7	50
カンジタ症	4	48
膀胱炎	9	61
全身性エリテマトーデス〈SLE〉	4	34
鉄欠乏性貧血	17	74
自律神経系の障害	13	38
乾燥症候群[シェーグレン症候群]	18	61
関節リウマチ	72	264

資料）厚生労働省「患者調査」
（平成20年）より作成

※男女の性差を考慮した医療（GSM）：Gender & Sex Specific Medicine の略。生物学的、生理学的な性差があるため、同じ疾患でも男女は異なるという考えに基づいた医療。

具体的事業

①身近な医療の推進

No.	事業名	事業内容	所管課
83101	両市立病院運営管理事業（女性専用外来の実施）	市立青葉病院と市立海浜病院の運営管理を行い、市立海浜病院を再整備する。また、市立青葉病院において、更年期障害など女性ホルモンに起因する、のぼせ・ほてり・倦怠感・尿失禁や骨粗しょう症などの女性特有の疾患に対する医療を提供し、生涯にわたる健康の維持を目的とした「女性専用外来」を運営する。	病院事業室
83102	地域保健推進員活動	地域保健推進員活動の充実を図る（2か月児に対する家庭訪問、各種保健事業の紹介、相談）。	健康企画課

施策の方向性

4

高齢者や障害者の自立支援と社会参加

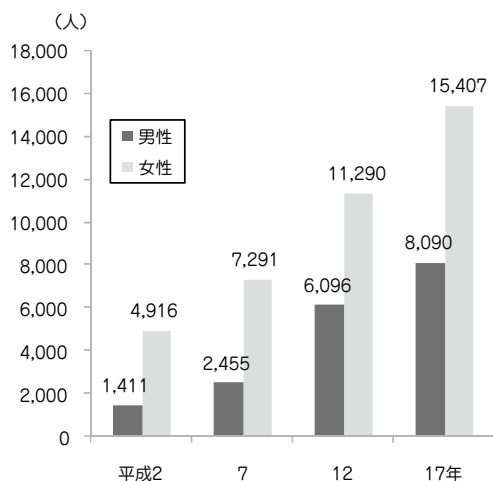
現状と課題

千葉市では高齢単身者数（第8-5 図）が急増するとともに、要介護又は要支援認定者数（第8-6 図）の増加も見込まれています。このような高齢化に対応するため、高齢者の生活基盤や健康などに関する不安を軽減する必要があります。

また、障害者が自立し、社会を支える一員として働き、地域社会に貢献するなど、それぞれの人が充実した生活を実現できる仕組みづくりを進めることが重要です。

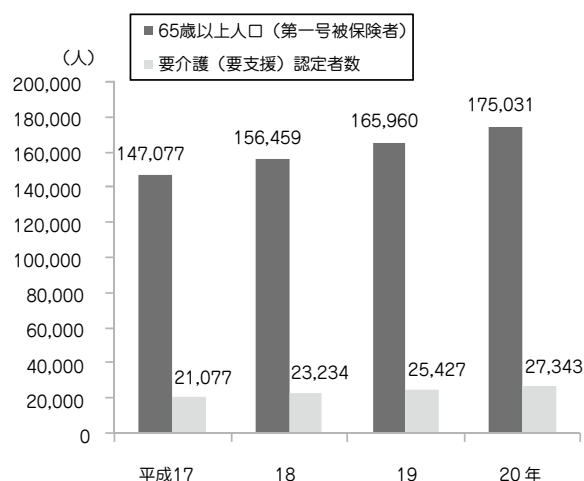
年齢や障害に関わらず、就業や学習、地域活動などに参画できる機会を拡充するなど、環境の整備を進めるとともに、すべての人にとって暮らしやすい千葉市になるように、ユニバーサルデザイン（※）によるまちづくりを推進します。

第 8-5 図 65 歳以上の高齢単身者数の推移



資料) 総務相 国勢調査 (平成 17 年) より作成

第 8-6 図 要介護 (要支援) 認定者数の推移



資料) 千葉市
「千葉市高齢者保健福祉推進計画 (介護保険事業計画)」
(平成 18 ~ 20 年度版) より作成

※ユニバーサルデザイン: 年齢、性別、身体、国籍など人々がもつ様々な特性や違いを認め合い、はじめから、できるだけ多くの人が使いやすい製品や建物、環境、施設等のデザインをしていこうとする考え方。

具体的事業

①介護や疾病の予防

No.	事業名	事業内容	所管課
84101	機能訓練事業	機能低下を予防するため、日常生活動作の訓練や地域における社会参加などに重点を置いた活動を行う。また、転倒予防のため、栄養・運動指導等を行う転倒骨折予防教室を実施する。	健康企画課
84102	訪問指導事業	対象者の家を訪問し、家庭における療養、介護予防、機能訓練の方法や疾病予防、栄養、口腔内衛生、認知症等に関する指導をする。	健康企画課
84103	生きがい活動支援通所事業	高齢者が、いきいきプラザ・いきいきセンターの施設で実施する日常動作訓練や趣味活動などに参加し、介護が必要になる状態になることを予防する。	高齢福祉課

②高齢者の交流活動の促進

No.	事業名	事業内容	所管課
84203	 子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進事業	確かな学力の育成や特別に支援を要する児童・生徒への対応等を行うため、退職教員や地域住民・学生等のボランティアを学校支援員として配置する事業をNPOに委託する。	指導課

③障害者や高齢者等が暮らしやすいまちづくり

No.	事業名	事業内容	所管課
84301	障害者や高齢者にやさしいまちづくり事業	障害者や高齢者が積極的に社会参加できるよう、安全かつ快適に利用しやすい施設の整備を目指し、特定建築物及び公益的施設等の事業者にも事業の協力を求めるとともに指導助言をする。	地域福祉課 交通政策課 建築指導課 公園管理課 維持管理課
84302	高齢化に対応した住宅の確保	市営住宅の建替えに際しては、全住戸について室内の段差解消や手すりの設置などの高齢化対応を図る。また、高齢者に配慮した優良な賃貸住宅の確保に努める。	住宅政策課 住宅整備課
84303	 千葉市民間賃貸住宅入居支援制度	60歳以上の単身者または60歳以上の高齢者を含む世帯に対し、(社)千葉県宅地建物取引業協会千葉支部の協力のもと、民間賃貸住宅の情報を提供する制度を実施。	住宅政策課

④日常生活の支援

No.	事業名	事業内容	所管課
84401	介護相談員派遣事業	介護相談員が施設等を訪問して、利用者等の相談を受け、その内容を施設等の管理者・職員に伝えること等により、利用者等の不安・不満の解消やサービスの質の向上を図る。	介護保険課
84402	在宅介護支援センター運営事業補助金	在宅介護等に関する総合的な相談に応じる在宅介護支援センターを運営する法人に対し、補助金を支給する。	高齢福祉課
84403	千葉県あんしんケアセンター（地域包括支援センター）運営事業	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、介護予防ケアプランの作成をはじめ、介護や福祉などに関するさまざまな相談に応じるほか、権利擁護などの支援を行う。	高齢福祉課

⑤障害者の自立と社会参加の支援

No.	事業名	事業内容	所管課
84501	千葉障害者就業支援キャリアセンター事業	千葉障害者就業支援キャリアセンターの運営事業に参画し、本市の障害者の一般就労を支援する。	障害企画課
84502	ボランティア活動支援事業	知的障害者のボランティア活動を推進するため、その活動の機会を用意するとともに便宜を図る。	障害者自立支援課
84503	就職面接会〔基本目標 4-2 の再掲〕	就職希望者と事業主との就職面接会を関係機関と共催する（障害者や高卒者への就職支援）。	産業支援課
84504	障害者職業能力開発プロモート事業	障害者職業能力開発プロモーターを設置し、特別支援学校生徒の実習先や職業訓練の受託先、雇用の場となる企業の開拓を行うとともに、教育、福祉、企業などの関係機関との連携強化を図り、本市障害者の一般就労を支援する。	障害企画課

⑥障害者の相談・支援

No.	事業名	事業内容	所管課
84601	障害者 相談支援事業	障害者、障害児、障害児の保護者及び障害者等の介護を行う者からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援する。	障害者自立支援課
84602	地域活動支援 センターI型事業	障害者の創作的活動、生産活動の機会の提供のほか、障害に対する普及啓発、ボランティア育成、相談支援等を実施する。	障害者自立支援課
84603	精神保健福祉 相談事業	保健福祉センター、こころの健康センター等において、嘱託医、精神保健福祉相談員、保健師による精神保健福祉に関する相談、訪問指導を行う。	障害者自立支援課
84605	知的障害者 生活支援事業	知的障害者生活支援センターの生活支援ワーカーが、家庭や職場等を訪問し、生活上の相談や地域生活に必要な支援を行う。	障害者自立支援課
84606	障害児等療育 支援事業	在宅の重症心身障害児（者）、知的障害児（者）及び身体障害児の地域における生活を支えるため、これらの者の保護者や介護者が、身近な地域で療育指導等が受けられるよう、療育支援体制を充実させることにより、これら障害児等及び保護者等の福祉の向上を図る。	障害者自立支援課